

◎企画振興部長(高田隆君)

おはようございます。

私からは、2問目と3問目についてお答えいたします。

初めに、キックオフイベントでの地区別の参加者及び参加者の反応についてお答えいたします。

10月8日に開催されましたキックオフイベントには、松任地域から約140名、美川地域から約40名、鶴来地域からは約20名、白山ろく地域からは約20名の参加があり、そのほか地域をまたがる市民活動団体からの参加として約50名、計270名の御参加をいただきました。

実施しましたアンケートでは、講習会の内容については、約8割の方から好評を得られ、新しい地域コミュニティ組織の必要性についても、約8割の方から理解を得ることができました。

ほかに地域コミュニティ組織と町内会との関係強化の必要性などが理解できたという御意見や一方で、実際にどのように動けばいいかわからない、いかに若者を巻き込んでいくかなど、今後の課題に関する御意見もお聞きしております。引き続きまちづくりの参考にしていきたいと考えております。

次に、まちづくり塾生をどのような方法で募集したのかとの御質問にお答えいたします。

まちづくり塾生の募集に際しましては、各地区で10人程度の応募を目標に、地域活動の中心であります公民館や町内会組織等に直接出向き、御協力を仰ぐとともに、市ホームページや広報、市民活動・ボランティアセンターにおいて開催しました市民活動団体の交流会において周知をし、広く市民の方に参加の呼びかけを行ったところがあります。

現在の募集状況と募集の実態につきましては、これまで256名の皆様に塾生となつていただいております。

しかし、各地区の取り組みはさまざまであり、地区によって塾生の数に差があることも事実であります。

今後は、市内広い範囲でまちづくり塾の趣旨に賛同いただき、地域と市がともに協力し合い知恵を出し合う、市民協働でつくるまちづくりを実現していくため、引き続きまちづくり塾生の募集を行ってまいりたいと考えております。

以上であります。